

# わたしと公民館

公民館で活動している方は、どのようにして公民館と出会い、活動の中でどんなことを感じているのでしょうか。市内3館の公民館で団体の代表、運営委員として活動する方々に思いをお聞きしました。

## 松林分館・岡 都志郎さん

### 〈飛び出すカード松林と福生切絵同好会の二つのサークルで活躍中〉

私は公民館に関わるまで、公民館とは何をする所か知りませんでした。それが今では非常に楽しく活動しています。

公民館との関わりは、松林分館主催事業で、平成24年11月、12月にかけての【寿いきがいひろば飛び出すカード作り入門講座・全5回】を市の広報で見たのが最初でした。ものを作るのが好きな質で、孫に送ったら喜ぶかなと思ったのが参加の動機でした。それから松林分館の職員さんのアドバイスもあり、サークルとして立ち上げ活動しています。



公民館がきっかけで、切り絵サークルにも入会させていただきまし

た。公民館では色々な行事がありますが、『だれでもなんでも展』は今までの成果を見てもらえ、自身自身の成長や、やる気のアップに繋がります。もっと早く公民館の活動を知っていたら良かったと思います。

公民館には何か一つ位は自分に合ったものがあると思いますので、皆さんも一度公民館に足を運んではいかがですか。

## 白梅分館・森田 芳伸さん

### 〈利用者交流会の代表として活躍陶芸サークル「楽陶会」の代表としても公民館に携わっています〉

知人の紹介で白梅分館の陶芸サークルに入会して10年経ちますが、未だガラクタばかり製造中でも愛おしくて捨てられずにいます。

この陶芸サークルの仲間とは、白梅まつりで、くじ引きコーナーやペンダント作りコーナーなどを担当して大勢の子供たちと交わっ

てきました。

また子育て中の親子の憩いの場「ほっとひろば白梅」では、幼児との出会いがあり、私に孫の様に接してくれる幼児から元気をいっぱいもらっています。月一度ではあります。



森田さん：右から二人目の方

みに行っています。

8年前、白梅まつり副実行委員長を拝命し、以来、白梅利用者交流会に携わってきましたが、数々の仲間との出会いもありました。私にとって白梅分館は素晴らしい出会いの場です。

## 公民館本館・伊東 巖さん

### 〈結成7年を迎え、12月には自主発表会を予定しているサークル、「福生男声コーラスブリランテ」の代表

公民館は、私の人生の最終章に大きな活力を与えてくれる掛け替えのない場である。63歳で仕事を終え、初めて公民館の存在を知り、「広報ふっさ」を見て色々な講座を体験した。ここでの出会いが多くの友人との繋がりに広がっていった。

講座を終え、更に続けたい思いを自主活動にしたブリランテは、高齢者揃いにも拘わらず団員は増え続け、歌う喜びと笑顔満ちる場となって楽しさを享受し合っている。

公民館は、学びの場と共に楽しい場であることの現れであると思う。公民館があるからこそ、友好や交流が生まれ、孤立することなく生きがいのある毎日が過ごせていると感謝している。



伊東さん：一番手前の方

## 自主発表会のお知らせ

- 【日時】 12月7日(日)午後1時30分
- 【会場】 さくら会館ホール
- 【指揮】 高橋逸子氏
- 【伴奏】 中山佐和子氏
- 【主催】 福生男声コーラスブリランテ
- 【後援】 福生市教育委員会